

第14期（2020年3月期）決算公告

2020年6月24日

株式会社バタフライ

貸借対照表

(2020年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	631,914	流動負債	190,506
現金及び預金	440,669	買掛金	143,938
売掛金	168,142	未払金	19,037
貯蔵品	283	前受収益	19,606
前払費用	15,122	未払法人税等	289
その他	7,697	預り金	1,089
		未払消費税	6,545
固定資産	44,831	固定負債	20,311
有形固定資産	19,317	退職給付引当金	14,500
建物	8,517	資産除去債務	5,811
建物附属設備	7,267		
工具、器具及び備品	3,532	負債合計	210,817
無形固定資産	114	(純資産の部)	
ソフトウェア	114	株主資本	465,928
投資その他の資産	25,400	資本金	93,937
差入保証金	22,600	資本剰余金	173,513
長期前払費用	2,800	資本準備金	173,513
		利益剰余金	198,476
		その他利益剰余金	198,476
		繰越利益剰余金	198,476
		(うち当期純損失)	(△40,269)
		純資産合計	465,928
資産合計	676,746	負債・純資産合計	676,746

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 …… 最終仕入原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産 …… 定額法によっております。
（リース資産を除く） 但し、10万円以上20万円未満の少額減価償却資産については、3年均等償却を採用しております。なお、主要な減価償却資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建物	38年
建物附属設備	8～18年
工具、器具及び備品	2～8年

② 無形固定資産 …… 定額法によっております。
（リース資産を除く） なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における見込利用可能期間（5年以内）に基づく定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金 …… 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

(4) 収益及び費用の計上基準

受託制作のソフトウェア開発プロジェクトに係る収益及び費用の計上基準

当事業年度末までの進捗部分について成果の確実性が認められる場合については、工事進行基準(工事の進捗率の見積りは原価比例法)を、その他の場合については、工事完成基準を適用しております。

(5) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理 …… 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

- (1) 当事業年度末の発行済株式の種類及び総数
普通株式 1,185,000株
- (2) 当事業年度末における自己株式の種類及び株式数
該当事項はありません。
- (3) 当事業年度末の新株予約権（権利行使期間の初日が到来していないものを除く。）の目的となる株式の種類及び株式数
該当事項はありません。

3. 減損損失に関する注記

- (1) 減損損失を認識した資産または資産グループの概要

区分	内容	種類	場所
事業用資産	コンテンツ開発	ソフトウェア	東京都品川区

- (2) 減損損失を認識するに至った経緯
収益性が低下し投資額の回収が見込めないため、減損損失を認識するものであります。
- (3) 減損損失の金額
ソフトウェア 59,658千円
ソフトウェア仮勘定 8,492千円
- (4) 資産のグルーピング方法
原則としてサービス単位にグルーピングしております。
- (5) 回収可能価額の算定方法
資産の経済的残存使用年数をもとに算定しております。